

## 4月1日から受け付けを開始しています 住宅のリフォーム費用を補助します

本町では、住民の居住環境の向上と地域経済の活性化を推進するため、町内施工業者を利用して住宅の修繕、増改築など（住宅リフォーム）する住民を対象に、工事費の2割、最高限度額20万円を「お買い物券」で補助します。この制度は、4月1日から受け付けを開始しています。

### 補助の条件など

- 【申請できる人】
- 1 本町に住んでいる人
  - 2 対象の住宅に住んでいる人

### 【対象工事】

- 1 申請者が住んでいる建築後10年以上の住宅
  - 2 併用住宅の住居部分
- 【施工業者・工事などの条件】
- 1 町内で事業所を開設している法人か町内に住所がある個人事業所で施行する工事
  - 2 対象工事費が50万円以上のリフォーム

【3】平成24年3月31日までに完了する工事

【補助率・補助限度額】  
工事費の2割、補助限度額20万円（千円未満は切り捨て）

### 【補助の決定について】

商工観光課に申請し、補助の決定を受けた工事のみ対象となります。予算には限りがあります。早めの申し込みをお願いします。詳しくは商工観光課までお問い合わせください。

【問・申】商工観光課  
☎(58)7077 FAX(59)3116



## 学生22人に修了証が授与されました

### 千年の充実の1年を振り返り修了式

千年の学校第9期の修了式は3月26日、山村開発センター大会議室で挙行されました。今期は基礎講座9回と各専門講座8から12回を開講。22人の学生に修了証が授与されました。修了書は杉材を使い、町章をモチーフにしたもの。木の温もりにあふれています。今期も松本修さんに一つずつ手作りしていただきました。

佐藤公敏学長は「普段の生活



製作したベンチを囲んで修了式後に記念撮影

に感謝し、私たちに何ができるか考え行動することが必要。こんな時代だからこそ、大井川上流圏の文化を後世に伝えていくことが大切」と述べました。修了生を代表し、上中栄子さんが第1期から9期までの活動を振り返り「草木染や炭焼きなどとても有意義な体験でした。住民参加で合同講座をして、楽しい時間を過ごすことができました」と感想を話しました。

会場内展示スペースには「田舎のものづくり」で製作した「地元産竹による竹かご」を展示。その完成度の高さに、どの学生も見とれていました。

修了式後、「山の暮らし」が1年間がかりで製作した「間伐材活用ベンチ」の寄贈式が開かれました。製作したベンチは5体。それに対して15の自治会から応募があり、抽選で5自治会にプレゼントされました。

それぞれの自治会では、公共性のある場所にベンチを設置し、住民が一息つく憩いの場として大切に活用していきます。

本町では、今年4月から猫の適正飼育および保護管理の徹底を図るため、飼い猫や野良猫の去勢・不妊手術の費用を一部補助します。条件などは次のとおりです。

### 【飼い猫の場合】

- 条件 飼い主の住所が町内にあり、町内で飼育している猫
- 補助率 費用の2分の1以内
- 去勢手術の補助限度額 1万円
- 不妊手術の補助限度額 1万4千円

### 【野良猫の場合】

- 条件 申請者の住所が町内にあり、町内に生息している猫であること。飼い主がない猫であること
- 補助率 3分の2以内
- 去勢手術の補助限度額 1万4千円
- 不妊手術の補助限度額 1万8千円
- 注意 申請者に町税などの滞納がある場合は、補助金を受けることはできません。
- 申請時に必要なもの 印鑑（認印可）、対象となる猫の写真

生活健康課町民室 ☎(56)2222 総合支所住民生活室 ☎(58)7070

## 猫の去勢・不妊手術の費用を補助します



国土交通省静岡河川事務所ではこのほど、今後おおむね30年間の大井川で実施する河川工事や維持管理の内容を具体的に示した「大井川水系河川整備計画」の原案を作成しました。

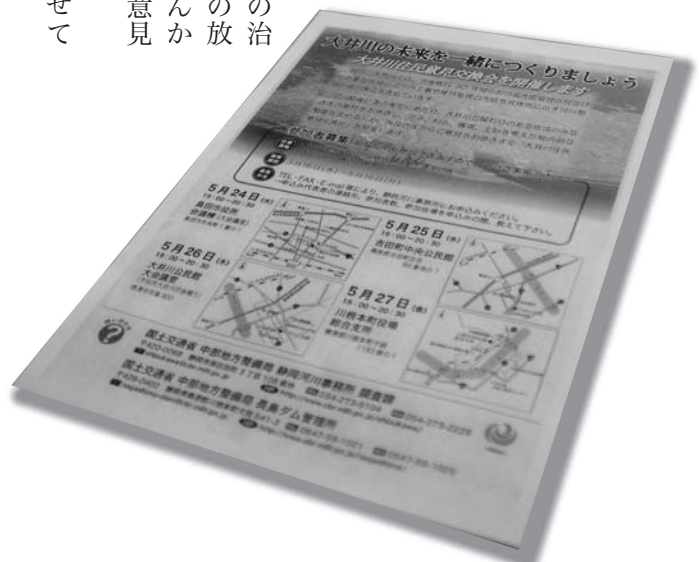
本計画に関して、大井川の治水（洪水時の長島ダムからの放水量など）について、皆さんからの声を聞く「大井川住民意見交換会」を開催します。ぜひ皆さんの声を聞かせてください。

### 住民意見交換会の案内

- 開催日 5月27日【金】
- 時間 午後7時～8時30分
- 場所 総合支所2階会議室
- 対象者 大井川流域住民、大井川に興味のある人
- 申し込み 電話、ファクス、Eメールで静岡河川事務所申し込んでください。申し込み代表者の氏名、連絡先、参加人数を忘れずに伝えてください

【問・申】

- 国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所調査課  
☎054(273)9104  
FAX054(273)2228  
✉shizukawa@chr.mlit.go.jp
- 国土交通省中部地方整備局 長島ダム管理所  
☎(59)1021  
FAX(59)1026  
✉nagashima-dam@chr.mlit.go.jp



## 皆さんの声を聞かせてください 大井川のこれからを考える意見交換